

常総市国民健康保険傷病手当金支給申請書(医療機関記入用)

この様式は新型コロナウイルス感染症で診察を受けた医療機関で記入してもらってください。
診察を受けていない場合は、提出不要です。

患者氏名	常総 二郎		
被保険者証 記号番号	常総 123456	生年月日	昭和 平成 元 年
傷病名	新型コロナウイルス感染症による呼吸器疾患(肺炎)	初診日	令和 2 年 3 月 13 日
発病年月日	令和 2 年 3 月 10 日	発病の原因	不詳
労務不能と認められた期間	令和 2 年 3 月 10 日から 令和 2 年 3 月 31 日まで		
うち、入院期間	令和 2 年 3 月 10 日から	療養費用の種別	<input type="checkbox"/> 国保 <input checked="" type="checkbox"/> 公費(感染症) <input type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> その他
	令和 2 年 3 月 31 日まで	転帰	<input checked="" type="checkbox"/> 治癒 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 繰越 <input type="checkbox"/> 転医
診療日及び入院 していた日を○で 囲んでください。	令和 2 年 3 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	診療 実日数 22 日
	令和 年 月	1 2 16 1	15 31 診療 実日数 日
	令和 年 月	1 2 16 1	15 31 診療 実日数 日
上記の期間中における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等(詳しく)			
新型コロナウイルス感染症の感染の疑いのため、3/10初診。検査の結果陽性であり、肺炎症状がみられたため同日から入院。2週間程度で症状の改善が見られ、3/31に実施した検査において陰性となったため退院。		手術年月日	令和 年 月 日
症状経過から見て従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見		退院年月日	令和 2 年 3 月 31 日
肺炎の症状の改善後も感染拡大防止の観点から、検査が陰性となるまでは入院が必要であったため、入院期間は労務不能と判断した。			
令和 年 月 日			
上記のとおり相違ありません。			
医療機関の所在地	担当医師が署名・押印してください。		
医療機関の名称	日中連絡のとれる電話番号を記入してください。		
医師の氏名	Ⓜ	電話番号	

医療機関担当者が意見を記入するところ

診療日に○、
入院した場合は、その期間に線を引いて
ください。

感染していない場合でも、感染の疑いがある場合には、発熱等の症状についてご記入ください。

(PCR検査の実施日、検査結果日、治療内容等)